



刀剣の魅力が一堂に



鍛錬作業風景



利用のご案内

所在地 長船町長船966
 ☎0869-66-7767
開館時間 午前9時～午後5時
 (入場は午後4時30分まで)
休館日 毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌日)、祝日の翌日
入館料 一般500円、高大生300円
 中学生以下は無料
 団体割引あり(20人以上)

備前おさふね 刀剣の里

かつて刀剣王国として栄えた備前長船(長船町)に、刀剣の文化と美を伝承・創造する新交流施設として平成16年4月、「備前おさふね刀剣の里」がオープンしました。

中心施設は、刀剣と刀剣に関する資料などが展示された「備前長船刀剣博物館」。ここでは、刀剣を分かりやすく解説するコーナー「刀剣の世界」などが新設されています。

隣接する「今泉俊光刀匠記念館」には、備前刀復興の祖・今泉刀匠の作品など

が展示されています。

「鍛刀場」では、1300度の高熱と職人が打ちのばす圧力で、玉鋼から不純物を取り除く鍛錬作業を公開。塗り・刀身彫り・研ぎなどの各工程の「工房」でも、刀剣づくりの作業工程を間近に見ることが出来ます。

「ふれあい物産館」では、備前小刀や地元ゆかりの伝統美術品などを購入できます。「研修館」では、小刀や鐔づくりなどの工芸制作講座を毎週土曜日に開催。体験型の博物館としても注目を集めています。

編集後記

▼備前おさふね刀剣の里を訪ねた時のこと。足を踏み入れると、刀剣についての解説が細かに記されています。さらに説明を受け、刀を身近に感じました。文字を追うだけでは生まれなかった感情です。対面の重要性を再認識。文字の羅列で説明したつもりになっていないか? 広報誌づくりの原点を思い起こさせてくれた瞬間でした。 知子

▼瀬戸内市になって初めての成人式が開催され、取材に行きました。スーツや晴れ着を身にまとい、ぞくぞくと会場に集まってくる新成人たち。まさに、フレッシュということばがぴったり。私もこんな頃があったなあと感じました。あんなにかわいかった少年・少女がこんなに立派に成長して、自分は成長したのかなと考えさせられる一日でもありました。 恭子

